


# 平成19年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(3年目)案件:2007年9月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	<p><b>小樽商工会議所 (OTARU—ガラス工芸品の世界ブランド化プロジェクト)</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt;            ●「小樽ガラスの世界」展の開催            会 期:9月26日(水)~10月1日(月)            会 場:そごう心斎橋本店14階ギャラリー            展示数:579点            参加工房数:14社            ガラス            来場者数:約2,000名</p> 
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;            小樽のガラス工房が一堂に会する関西で初めての展示会であったが、関西での実施は参加工房の一致した意向だった。工房の皆さんは、小樽を訪れる関西の方々が多いということの日頃の接客で感じており、ぜひ関西の皆さんにもっと小樽のガラス工芸品を知ってもらおう機会をつくりたいということで、一般の方々に見て頂けるよう百貨店のスペースをお借りして実施することとなった。            実際、ご来場の方々とお話してみると、小樽に行ったことがある、あるいは近々行く予定であるという方が非常に多く、そのほとんどの方が小樽に対して良い印象を持っていただいていた。一方、小樽のガラス工房については、滞在時間の関係もあると思うが、複数の工房を知っている方は少なく、今回の展示会で初めて多くの工房があることを知っていただいた方も多くいるなど、工房の周知という面において、必ずしもこれまでのPRが十分ではなかったことがわかった。            今回は、各工房の作品展示の他に工房パネル展示、ガラス工房マップの配布、ガラスや小樽ガラス工芸の魅力をお話いただく講演などを行い、小樽にたくさんのガラス工房があること、それら工房でそれぞれの作品がつくられているということを知ってもらえるように努めた。            この展示会をきっかけに小樽へお越しいただき、展示会で見た自分のお気に入りの作品をつくらせている工房に足を運んでもらえるようになれば、新たな顧客開拓にもつながっていくのではないかと考えている。</p>
2.	<p><b>旭川商工会議所 (旭川家具ブランド確立推進事業)</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt;            8月7日に「第3回ケルンメッセ出展作品検討会議」において決定をした試作品9点が9月中旬に完成し、旭川家具工業(協)の展示場に搬入された。            10月2日(火)にドイツより工業デザイナー クリストフ・カーライス氏と日本人家具デザイナー 今崎 務氏を招聘して試作品を見てもらいケルンメッセに出展する作品の選考会を行う。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;            今年度は全メーカーが、リビングとダイニングをテーマに統一したデザインとして、今後の自立化に向けシリーズ化をしようと取り組んでいる。リビングには、AVボード・センターテーブル・ソファ・イス2点・サイドボード2点、ダイニングには、食卓テーブル(6人掛)とマリーボール(改良版)の合計9点を試作した。</p>
3.	<p><b>弘前商工会議所 (世界へ発進! 津軽『うるおい、うるわし』事業プロジェクト)</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt;            1. 9月5日(水)~11日(火)            パリ・メゾン・エ・オブジェに向けたパリ市場調査実施(4名)</p>

2. 9月12日(水)16:00~20:00  
第18回WG打合せ パリ調査報告
3. 9月19日(水)16:00~21:00  
第19回WG打合せ 試作品レンダリング・ブースイメージ再構築
4. 9月26日(水)16:00~21:00  
第20回WG打合せ 試作品レンダリング・ブースイメージ再構築



#### 4. 東通村商工会（飛来する未来へ!!『ひがしどおり海山喰(か)さまい創出プロジェクト』）

<今月の事業実施状況>

東通村商工会では昨年度に引き続き経済産業省中小企業庁より採択頂きました「JAPANブランド育成支援事業」の活動だが、この度9月5日に第1回プロジェクト専門部会を開催し19年度の活動方針などを話し合ったほか、「特産品を活用した地域活性化」と題してマーケティングアドバイザーの五十嵐宜子氏による地域活性化セミナーを開催した。

JAPANブランド育成支援事業「飛躍する未来へ!!『ひがしどおり海山喰さまい』創出プロジェクト、海外展示商談会の一環として9月13~14日、青森県が主催する、中国(大連)総合ビジネス商談会に参加。商談会では、現地の企業(貿易・卸・加工・販売等)11社と商談し具体的な商談には至らなかったが、同業種・同業者の方々と貴重な意見交換や、技術的なアドバイス等をいただき、また、お互いの将来に向けた取り組み等話し合うことが出来、実のある商談会であった。

ブランド確立の最終年となる3年目は、昨年度に引き続き中国大連市場への展開のほか、新たに香港・上海市場への販路開拓を進め、国内では首都圏や関西圏への展開をはじめ、全国各地への販路拡大と販売体制・流通システムの確立を図り、最終的には『東通村』がブランドとして認知されることを目指す。



第1回プロジェクト専門部会



中国(大連)総合ビジネス商談会

#### 5. 山形商工会議所（山形発「カロッツェリア型ものづくり」のブランド展開）

<今月の事業実施状況>

国際インテリア見本市「メゾン・エ・オブジェ」2008年1月展の出展申込みを行った。今回が3回目の出展となる。現在出展へ向けて製品開発・試作品製作を行い、またブースデザイン

	を検討中である。
<b>6. 会津若松商工会議所 (BITOWA FROM AIZU)</b>	
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt; (海外販売代理店との打合せ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月10日 BITOWAの欧州に於ける市場開拓への海外販売代理店の考え方及び役割等について協議 (運営委員会)</li> <li>・ 9月11日 海外販売代理店との契約、新商品開発、Web販売、各種展示会出展等について協議</li> <li>・ 9月21日 国内取引先との商談報告及び新商品開発進捗状況、各種展示会出展等について協議</li> <li>・ 9月28日 デザイナーと新商品のコンセプト及びアイテム内容について協議 (広報・PR)</li> <li>・ 福島中央テレビ取材 ～10月の予定～</li> </ul> <p>【三越日本橋本店BITOWA展】 日程:10月9日(火)～22日(火) 場所:本店本館5階 J・スピリッツ内 他、クラシック・モダンを有効的に展示即売予定。</p> <p>【大阪高島屋外商部特選商談会】 日程:10月14日(日) 場所:大阪リーガロイヤルホテル</p>
<b>7. 川口商工会議所 (「Casting Innovation 新・川口鑄物の創造」)</b>	
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ JAPAN ブランドプロジェクト委員会 (1回) 議 題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・試作品の進捗状況の確認</li> <li>・パイロット販売について販売先・販売戦略の検討</li> <li>・量産化へ向けた事業計画の検討</li> </ul> </li> <li>○ JAPAN ブランドプロジェクト小委員会 (1回) 製品検討、事業計画策定等の作業委員会 議 題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・試作品製造について仕上がり状況やデザイン・方案・塗装等の検討</li> <li>・パイロット販売について販売先・販売戦略の検討</li> <li>・量産化へ向けた事業計画の検討</li> </ul> </li> <li>○ 諸会合・取材・展示会 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. SG マーク取得に伴う検査機関訪問について (財)日用金属製品検査センター(燕市) 試作品持参、検査手順や内容を聞き取り (財)製品安全協会(中央区) 認定事項の確認等について</li> <li>2. 広報・販売促進用パンフレット等の準備について埼玉県農林部流通販売課への協力依頼 埼玉県農産物ブランド化推進事業対象食材利用について</li> </ol> </li> </ul>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt; 製品品質検査・パイロット販売(11月)・量産化へ向けた取り組みを行なった。</p>
<b>8. 三条商工会議所 (SANJO発 グローバル・ブランド構築支援プロジェクト)</b>	

<今月の事業実施状況>

1. JAPAN ブランド事業特別委員会開催 (9月14日(金)開催 12名参加)  
 今年度の取り組みについて報告、協議を行った。

①日本商工会議所主催エキシビジョンについて  
 6月東京デザインセンターへの参加報告。  
 11月 TOKYO Designer's Week への参加申請について報告。展示品の確定は後日となるが、できるだけ参観するよう要請。

②アンビエンテ・メッセ・フランクフルト出展について  
 前回同様の小間数で出展申し込み済みであり、展示会でのアテンドについて要請。

2.政府インターネットテレビの取材対応について  
 三条の JAPAN ブランドの取り組みについて取材依頼があり、日野浦刃物工房、(株)諏訪田製作所の2箇所に対応。  
 9月10日11日の2日間、三条の伝統的技術の火造りと手仕上げでの製作工程などの取材を受けた。

3.「JAPAN ブランド at 三条・燕・加茂」開催についての打ち合わせ  
 9月25日 JAPAN ブランドに取り組んでいる三条、燕、加茂の3会議所が合同で開催する、首都圏においてのPR事業についての打ち合わせを開催。アンケート調査及びアテンド体制など実施内容についての最終確認。  
 ◇開催期日 平成19年10月3日(水)～6日(土)  
 ◇会場 東京日本橋 NICO プラザ#2

<担当者のコメント>  
 今回、政府インターネットテレビの取材を受け三条の技術を紹介できたことは光栄でした。

**9. 燕商工会議所 (“enn”ブランド育成支援事業)**

<今月の事業実施状況>  
 9月25日 第2回 JAPAN ブランド PR 事業ワーキング会議を開催。  
 新潟県三条地域振興局・三条商工会議所・加茂商工会議所合同で行う「2007 JAPAN BRAND at 三条・燕・加茂」、「開催日:10月3日～6日」、「場所:NICOプラザ#2(東京日本橋、日本橋三越前)」の予算・アテンドについて協議した。  
 「enn」ブランドのHPをリニューアルした。

**10. 加茂商工会議所 (桐を中心とした加茂木工ブランドの海外市場販路確立プロジェクト)**

<今月の事業実施状況>

【検討内容】  
 ・従来品の価格について再検討が必要と思われることから、企業のヒアリングを実施した。各企業とも、現状維持での返答。受注ロットが少ないため、大幅なコストダウンはできないとのこと。この問題については、引き続き検討する。


【今後の予定】  
 10月 日本橋NICOプラザ「JAPANブランド at 三条・燕・加茂」展示会出展  
 総合カタログ製作(写真撮影、印刷)  
 11月 東京国際家具見本市出展。  
 2月 フランクフルト・メッセ・アンビエンテ出展。


<担当者のコメント>  
 今後、展示会を控え準備を進めたい。試作品の製造、カタログ製作等、時間的な余裕がないが、関係者の協力をいただきながら進めてまいりたい。

**11. 岡谷商工会議所 (岡谷絹< 絹(あしぎぬ) >製品のブランド化事業)**

<今月の事業実施状況>  
 諸絶絹によるネクタイ、女性用マフラーが数十点完



	<p>成し、9月26日(水)～28日(金)に開催された第38回大阪ギフトショーに出展した。通販会社数社との商談があったが、特にエグゼクティブクラスの通販会社1社とは10月中旬に岡谷において具体的な商談をしたい旨の約束をとりつけることができた。その他にも大阪の総合商社より是非取引したいとの話があり検討中である。</p>
12.	<p><b>飯田市鼎商工会(「飯田水引」アートのブランド確立)</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;  ○9月4日 メンバーと専門家との協議(in 東京)  ・9月開催の「美篤堂展示会」最終協議  展示品の最終確認と展示会の運営確認。  ・Webサイトの内容確認。(9月18日までに構築完了を約束)  ○9月18日(火)～9月30日(日)美篤堂(東京:御茶の水)展示会開催  18日(火)午後6時からオープニングパーティー 専門誌等を招待</p>
13.	<p><b>富士吉田商工会議所 (海外展開ブランド支援事業『プロジェクトfuji faconne(フジファソネ)』)</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;  9月5日(水)6日(木)にフランス リールで開催されたテキスタイル総合見本市 TISSU PREMIER 展に出展。  2008/2009 年秋冬ものをターゲットにしたテキスタイルと新素材によるコート等の製品を数多く出展。</p> <p>○展示会概要  来場者数:5,535人(2日間) 出展国:17ヶ国  出展ブース:258社</p> <p>○Fuji-Façonné 出展概要  出展生地:6グループ368点 トレンドフォーラム  ノミネート:21点</p> <p>○引合状況  引合会社数:46社 引合点数:301点</p> <p>これに併せてロシアの市場調査と同国のトップデザイナー SAVA ZAITSEV(スラーバザイツェフ)氏を訪ねるためモスクワを訪問。モスクワにおけるアパレルショップでのファッションをリサーチ。また、ZAITSEV 氏のコレクションとFuji-Façonné のテキスタイルとのコラボレーションを目指し、同氏へ積極的にアピールした。</p> 
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;  今回6回目となる TISSU PREMIER への出展は、昨年を上回る引合を受けた。  その要因のひとつには、最も来場者の集まるトレンドフォーラムの目の前にブースを配置したことがあげられるが、それ以上に今回の目玉として打ち出した特殊加工を施した製品群の反響が大きかったことが最大の要因といえる。当該製品へ引合が全体の4分の1を占めていたことがそれを証明している。  TISSU PREMIER 展自体の開催規模は、これまでに比べ縮小していたことは懸案事項である。世界へ向けテキスタイルの情報発信をおこなっている Promo.Styl 社からは、Fuji Façoné のテキスタイルを非常評価しており、イタリアの展示会や「プルミエールビジョン」クラスの展示会に十分通用するとのコメントを得ており、他の展示会への出展も今後の検討課題といえる。  ロシアのトップデザイナー ZAITSEV 氏との会談は非常にタイトなスケジュールの中おこなわれたにもかかわらず、内容の濃いものとなった。今回打ち出した Fuji Façoné の製品の一部を持ち込んだプレゼンテーションの結果は良好で、同氏のコレクションとのコラボレーションに向け一歩前進したといえる。</p>

14.	<b>福田町商工会</b> <b>(FUKUDEコード・ルネッサンスMISSION—コーデュロイ(solbrevaco)事業本格始動—)</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>①委員と染色業社との協議を行い、今年度の開発テキスタイルの染色及び加工を決定した。9 シリーズ 24 種類のテキスタイルが染色工程へと進んだ。</p> <p>② 9/26(水) リテール分科会を実施。JR掛川駅にある『これっしか処』への展示を行なうため、現地で業社をまじえての打ち合わせを行なう。</p>
15.	<b>一宮商工会議所 (JB(ジョイント・尾州)ブランド構築事業)</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p>  <p>第4回JBパリ展示商談会(11社参加 出展総数110点) 9/5～9/7 エスパス シャトレ ビクトリアにて開催いたしました。</p> <p>72社 196人のバイヤーが来場、31社 867点のsampleリクエスト、2社 2点の見本反請求がありました。</p> <p>第1回JBミラノ展示商談会(11社参加 出展総数110点) 9/11～9/13 PALAZZO AFFARIにて開催いたしました。</p> <p>38社 70人のバイヤーが来場、12社 327点のサンプルリクエストがありました。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>第4回パリ展示商談会開催の結果、昨年とは開催時期を変更したため、来場者の人数は減りましたが、サンプル請求は増え、現地の有名アパレル企業の関心が高かったと、現地からの報告がありました。</p> <p>また、初となりますミラノ展示商談会におきましても、サンプル請求を327点確保することで、認知度向上につながったと思います。</p>
16.	<b>有松商工会 (創造と進化～有松鳴海絞りブランド)</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p>
17.	<b>高山商工会議所 (『飛騨春慶のある生活提案』によるブランド育成事業)</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>会場プランに連動した商品開発として、グループメンバー6 社各々の内容の調整を実施した。ジャパンブランドの名に相応しい商品開発を完成することが世界の市場に認知される早道であるとの認識で、各社のやる気の活動が確認できた1ヶ月であった。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>○現状、私どもの重要課題は、会場確保と商品開発に尽きる。</p> <p>○商品開発は、2~3 業種が集まって一つのアイテムを開発する手法を、開発商品の大半においてチャレンジしている関係で、開発工程の業者間の調整等、開発の進行スピードが予定より遅れ気味であることが事務局側の心配点であるが、各開発メンバーとして一様に先が見えてきたことを確認したので幾分の安堵感を持てるようになった。</p> <p>○10月26日(金)~28日(日)の三日間、高山市の飛騨・世界生活文化センターにおいて、「秋の文化・産業フェスティバル」が開催される。その中に今年1月にパリ”メゾン・エ・オブジェ”に出品した商品を「Re-Mix Japan 凱旋展」と題して出展する。パリでの120㎡のスケールと展示内容で展開する。対象は地元を中心に岐阜県・愛知県・三重県・長野県・富山県まで訴求している。</p>
18.	<b>紀北町商工会(JAPANブランド ザ・たべきり)</b>

	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>■市場調査・国内</p> <p>JAPANブランド事業の実施当初から目標の一つとしている紀北町商工会発「地ブランドHACCP」を構築するため、「地域HACCP」先進地である北海道標津町が独自に構築した衛生管理システムを視察した。</p> <p>●平成19年9月18日(火)～20日(木)</p> <p>■専門家招聘</p> <p>当紀北町商工会等へ専門家を招聘し、商品開発やパッケージデザイン等に関する指導を受けた。</p> <p>●平成19年9月4日(火) 高富廣志氏(商品開発)</p> <p>●平成19年9月10日(月) 関和孝司氏(デザイン)</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>国内・海外においても食品の安全性への要求は日々厳しくなっていることは間違いなく、HACCP認証を取得すれば国内をはじめ国際市場からも高評価を受け「高付加価値商品」となりブランド化への大きな強みとなる。</p> <p>“味が良くて”“商品コンセプトが良くて”それだけでは大きなビジネスに繋がらないことを、この事業を通じて実感した。安心・安全・信頼できる「品質保証」食品が不可欠な条件である。</p>
19.	<p><b>輪島商工会議所（「出会い」創造プロジェクト—輪島から感動を伝えたい—）</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>9月4日 第4回創造分科会を開催し、製作物の加飾デザインを確定させる。加飾デザインのうち沈金でデザインするものについては、今後の分科会においてさらにつめていく事で決定した。製作物の名前についても加飾のデザインを進める中で、企画を出し合い選定することで合意した。</p> <p>9月下旬 塗り工程が仕上がった製作物においては各加飾担当者の方に渡り、随時加飾が進められている状況である。</p> <p>9月25日 アクセサリー金具担当者と打合せをし、大部分の製作物の金具を選定した。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>若干工程が遅れており、今後、納期に合わせ監修していく。</p>
20.	<p><b>能登町商工会（『能登の醸し』ブランド発信事業）</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>市場調査のため、調理師専門学校を訪問し校長と面談した。</p> <p>当初東京にて、「いしり」を中心とした能登の食材に関するフェスティバル（フードフェスタ、レストランウィークなど）や関連事業で構成）開催する企画から、東日本の各地料理学校講師に対し講演する機会を頂き、直接または間接的に紹介し料理人や料理人の卵に対し「いしり」普及を目指す企画に変更した。</p> <p>いしりの原料の分析を行う研究委託契約を石川県工業試験場と締結した。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>予定していた企画内容に変更が生じてしまったが、当初予算より少ない費用でより大きな効果が期待できる内容への変更であり、より多くの方に「いしり」を知って頂くとともに料理学校の先生に普及することで加算効果により大きな効果つまり相乗効果が期待できると思われる。</p>
21.	<p><b>山中商工会（YAMANAKAブランドの確立）</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>9月5日 メゾン&amp;オブジェのアテンド員出国</p> <p>9月7日 メゾン&amp;オブジェ2007出展(9/7～9/11パリ、ノールヴィルパント展示場 NUSSHA 商品)</p> <p>9月10日 メゾン&amp;オブジェ、アテンド員帰国</p> <p>9月20日 アビター・レイル・テンポ国際家具インテリア見本市出展(9/20～9/24 イタリア・ベローナ NUSSHA 商</p>

	<p>品)</p> <p>テレビ取材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・峰竜太のナッ得！ニッポン(JAPANブランド育成支援事業について) BS朝日 2007年4月30日 21:00～21:30</li> <li>・ワールドビジネスサテライト(ニッポンのブランドカ・デザインカ) BSジャパン 2007年5月4日 23:00～23:54</li> <li>・世界は今 JETRO Global Eye 日経CNBC 土曜日22:30～23:00再放送日曜日09:00～09:30 TOKYO MX UHF14ch、地上波デジタル9ch 日曜日08:30～09:00 インターネット放送(ジエトWEBサイト)、ブロードバンドゲー、YAHOO！動画 海外放送(SCOLA米国)</li> </ul> <p>国内雑誌掲載記事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和モダンデザイン(2007年4月20日発行 トーソー出版)</li> <li>・日本経済新聞 JAPANブランド開始3年「漆器、デザインで売る」(2007年4月25日朝刊15頁)</li> <li>・I'm home no.29s デザイナーが選ぶ小物(2007年6月発行 (株)商店建築社)</li> <li>・Real Design No7 東京新手みやげ案内(2007年7月1日発行 榎出版社)</li> <li>・The East Vol.43 THE CHALLENGE TO QUALITY (2007年7,8月号 The East Publications Inc)</li> <li>・温故知新の企業再生術 低迷する伝統企業を驚異の復活に導いた発送とマーケティング戦略(2007年10発行 自由国民社)</li> </ul> <p>海外掲載誌</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マチエ見本市広報誌 MACEF's magazine july 2007 表紙に NUSSHA 商品掲載</li> </ul>
--	--

<b>22.</b>	<b>鯖江商工会議所 (めがねのメッカ福井県鯖江市[THE291(フクイ)]のブランド展開)</b>
------------	--

	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>9月19日 ブランド戦略委員会を開き、IOFTでの新企画発表の方法およびPRについて協議された。</p> <p>新企画についてはプレゼンテーションとアンケートで小売店の意見を聞く。当日アルバイトを雇い、アンケートと取扱い小売店の勧奨を手伝ってもらうことに決定。</p> <p>9月20日 アンテナショップ特約店訪問: オプト玉舎(高山)</p> <p>9月28日 アンテナショップ特約店訪問: 東和工業、戸田メガネ(名古屋)、アイエル足立(岐阜)</p> <p>10月2日～3日 アンテナショップ特約店訪問: 大宝堂(熊本)、中部卸協同組合(名古屋)</p>
--	---

	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>今回会議はスムーズに進んだが、肝心の今後のブランド推進の意見が出ずに終わった。アンテナショップの訪問は、初めてのところは、産地のいい商品を提供できると、こちらが訴えても反応が良くないところが多かった。そういうところは規模が大きく担当者にまでTHE291の仕組み、経緯が伝わってないことが多い。</p> <p>1～2店舗できちんと高級品を扱っているような店を選ぶべきだと思う。中部卸協同組合の訪問は卸ルートにもTHE291を扱ってもらうのが狙いだ。これで東京、大阪、名古屋の卸組合と交渉したことになる。卸扱いは30%引きとなるためメーカーにとってはメリットがないと思うが販路を広めることと小売店も仕入れを現金でしているところは少なく、金融面で卸が担っている役割が現在も残っているため、卸を通して(調合)やってくれという小売店も少なくない現状がある。これにより販路拡大を期待したい。</p>
--	--

<b>23.</b>	<b>京都商工会議所 (KYOTO PREMIUM)</b>
------------	--------------------------------

	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月9日～14日 事前準備および市場調査に係るパリ・ロンドン出張「メゾン・エ・オブジェ 2007/9展」やロンドン市内百貨店※等を視察すると共に、</li> </ul>
--	---



	<p>メゾン・エ・オブジェ主催団体 SAFI へのプレゼンテーション、パリ商工会議所等への協力依頼、現地ディトリビューターとの面接等を実施した。</p> <p>※リバティ百貨店(イギリス・ロンドン)にて、KYOTO PREMIUM 商品を販売中。</p> <p>・9月21日 第2回ワーキング委員会 パリ・ロンドン出張について報告すると共に、出展計画、広報計画等について検討した。</p> <p>・9月21日・25日 個別ミーティング 各参画事業者とプロジェクトスタッフが開発商品について打ち合わせた。</p>
<b>24.</b>	<b>京都府商工会連合会（丹後テキスタイル）</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>・9/26 第3回ワーキング委員会開催 本年度のパリ展示会の開催時期を決定(2008.2.6~8)。 また、出展品の選定とサンプルブック制作方法や展示会の PR 方法等について協議した。</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>前年度の反省点をどう改善していくかを協議の中心とした会議となった。反省点としては、展示会終了後のレスポンスが遅かった点であり、これを受注の鈍化を招いた主な原因と捉え、本年度はいかに受注体制を整備していくかを協議した。そして、前回展示会に携わっていただいた方や、展示会に来場していただいた方に対してその成果を示すことにより、前回以上の成功に結びつけることを目指す。</p>
<b>25.</b>	<b>淡路市商工会（～Kosai Aroma～香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランド確立）</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>◎試作品開発 ・商品陳列用の横型ディスプレイケースや香立2種類のパッケージ等が完成し、東京ギフトショーで展示をする。</p> <p>◎展 示 会 ・第64回東京国際ギフトショー出展 (9/4(火)～9/7(金):東京ビックサイト) 淡路島のお線香の認知度を高めることによって「あわじ島の香司」ブランドを育成し今後の国内販路開拓を展開していく。</p> <p>◎広 報 ・テレビ、新聞等各種マスコミからの取材への対応。 「あわじ島の香司」テレビ放送 9/6(木)・9/7(金) NHK 神戸、9/22(土)NHK 総合</p> <p>・近畿ブロック商工会女性部交流会での「あわじ島の香司」事業についての事例発表。 ・その他ノベルティグッズの作成についても検討する。</p>



<担当者のコメント>

東京ギフトショーに出展した。日本一の線香産地である淡路島と「あわじ島の香司」の PR と共に新たな販路も見つかった。アメリカへの販路開拓についても、現地の代理店と引き続き展示会出展等の協議を進め積極的に事業展開をしていきたい。9 月も引き続きマスコミ等からの取材や各種団体からの視察依頼が続き、実際にテレビ放映や雑誌掲載等各方面で取り上げられた。国内外で「あわじ島の香司」を PR して頂ける事は本当に嬉しい限りです。

26. 松江商工会議所 (NEW松江菓子海外市場開拓プロジェクト)

<今月の事業実施状況>

- (1) 3日 実行委員会 NY ザイヤでの事業展開、松江開府 400 年記念「NEW 松江菓子フェア」開催について協議を行った。
- (2) 6日 企画担当者会議 松江開府 400 年記念「NEW 松江菓子フェア」開催について協議を行った。
- (3) 18日 実行委員会 NY 事業の事前折衝ならびに「NEW 松江菓子フェア」開催について協議を行った。
- (4) 20日 企画担当者会議 今年度NY向け製品発送と「NEW 松江菓子フェア」開催について協議を行った。
- (5) 22日～25日 NY事業事前折衝 ニューヨークでの継続的な松江菓子販売に向けての現地企業との商談ならびに 12 月のNYでの展示イベント事前調査のため渡米。

<担当者のコメント>

今月は 10 月の松江開府 400 年記念「NEW 松江菓子フェア」と 12 月NY事業についての準備作業を主に行った。

27. 府中商工会議所  
(FUTON—STYLE による府中家具のブランド構築事業(ベッドルームのトータル化事業))

<今月の事業実施状況>

1. 第4回ワーキンググループ会議
  - 日時 9月19日(水)午後2時～4時
  - 場所 府中商工会議所
  - 内容 (1)試作品のテーマと開発について
    - ・テーマは前回を引き継ぐ
    - ・11月26日までに試作品を完成させる
  - (2)展示会後のフォロー状況について
    - ・展示会来場者へお礼状を送付(126件)

	<p>・フォロー状況を報告し、今後の対応方法を協議する (3)ラスベガスマーケット展示会出展準備について</p> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年1月29日(火)～2月1日(金)</li> <li>・展示場所はMGMグランドワールドマーケットセンターへ、12小間で出展申込をする</li> </ul> <p>○旅行会社について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程:平成20年1月27日(日)～2月3日(日)</li> <li>・相見積りを取るよう旅行会社へ依頼する</li> </ul> <p>○PR方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットを作成する。詳しい説明を入れボリュームを増やす</li> <li>・業界紙への掲載については検討(効果が出るようにする)</li> </ul> <p>2. 海外調査の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の展示会でマーケティングが不十分だったため、効果的な商談に結びつかなかった。そこで、有力なバイヤーやインテリアデザイナーを訪問し、ニーズ調査をいつ、どのようにして実施するかジェットロや専門家の意見を聞きながら検討。</li> </ul>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>次回の展示会へは、新商品の PR に力を注ぐのではなく、現地ニーズやマーケティングを行い、販路開拓に必要な仕組みを構築して出展する。なお、マーケティングは事前に行い、展示会で成果が出せるようにする。</p>
28.	<p><b>熊野町商工会 (「FU-DE」世界的ブームの創出・FU-DE で日本の四季の綾を世界に！)</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>第7回実施委員会 平成19年9月12日(水曜日) 参加者13名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市場調査内容決定・承認の件</li> <li>2. 海外テキスト・英語版パンフレット時期等決定・承認の件</li> <li>3. 展示会等上程議案決定・承認の件</li> <li>4. 変更予算検討(承認)の件 全国連へ申請書再提出を決定した。</li> </ol> <p>第8回実施委員会 平成19年9月18日(火曜日) 参加者:11名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コーディネート料捻出検討の件</li> <li>2. 市場調査内容等決定・承認の件</li> <li>3. TAKETORAの役割決定承認の件</li> <li>4. 展示会内容等決定・承認の件</li> </ol> <p>第9回実施委員会 平成19年9月28日(金曜日) 参加者:11名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全体予算内の事業内容修正の件</li> <li>2. 展示会内容及び予算検討の件</li> <li>3. 市場調査実施内容確認・承認の件</li> </ol> <p>第2回市場調査ワーキング委員会 平成19年9月28日(金曜日) 参加者:8名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市場調査時期に合わせた準備制作物確認の件</li> </ol>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>市場調査LA(10/8～10/14・15)実施予定。 市場調査に内容検討に時間を費やし、充実した計画案が構築できた。</p>
29.	<p><b>福岡商工会議所 (21世紀博多織 JAPAN ブランド)</b></p>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>ブライダルドレス市場への参入事業の展開のための活動を行った。 年度末の開発成果の発表と合わせ、具体的な受注につなげるため結婚情報誌と博多織ドレス特集の掲載について打合せを行った。</p>

	<p>またブライダルドレスメーカー5社と数次にわたり、新生地・新柄の開発や使用生地量、ドレスデザインなどについて打合せを行った。</p> <p>インテリア製品については、アルミ素材のオブジェクトと組み合わせたタテ型ブラインドの試作品を制作した。今後もパーティションなど一連の製品群の試作を行う予定。</p> <p>また、新建材として博多織の生地を圧着した「しっくい」による不焼成セラミックタイルを開発する予定である。プロトタイプとしてすでにコースターを試作し、8月末にドイツのインテリア展示会「テンデンス」にて発表済み。</p>
<b>30.</b>	<b>大川商工会議所（大川家具ブランド確立(新ブランド開発)事業)</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>9月7日(金)にワーキング会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発及び既存商品の販売、ブランド管理について 新商品の開発についての報告を行い、次回の会議で具体的な商品の紹介を行うこと。 また、ブランド管理の点からブランド評価委員会を設置することを決し、人選を行うことを決した。</li> <li>・展示会出展スケジュール等について 東京国際家具見本市、及びケルン国際家具見本市への出展について、展示スペースやタイムスケジュールの説明を行った。</li> </ul> <p>9月20日(木)事業所会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近藤デザイナー出席による事業・及び開発商品打ち合わせ</li> <li>・展示会出展商品の協議</li> <li>・PR広報について、パンフレットの作成とそのための写真撮影確認。</li> <li>・開発商品の要望を取りまとめ、デザイナーに伝える。</li> </ul> <p>提示されたデザインについて、各社とデザイナーで協議を行い、試作品の製作を行う。</p> <p>9月20日(木)近藤デザイナーによる試作品チェック、及び商品協議、9月29日(土)小泉デザイナーによる試作品チェック、及び商品協議</p>
	<p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>これまでの事業継続の実績により、デザイナーから提示されたデザインについて、各社とデザイナーで緊密なやり取りが可能となった。</p> <p>また、デザイナーも積極的に大川へ足を運び、デザインチェックや協議も数多くなった。</p>
<b>31.</b>	<b>鹿児島県商工会連合会（薩摩が誇る美と技のコラボレーション）</b>
	<p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月11日・12日の2日間、総合プロデューサーの瀧勝巳氏並びに木村恵美氏・鈴木妙恵氏に直接大島紬業者を訪問してもらい、各事業所の得意な分野を活かした商品開発の指導を個別にいただいた。</li> </ul> <p>また、今回から新しく開発したブランド名「SOF」のロゴの取り付け方についても詳細に指導していただいた。</p>